

# タイ夏期英語研修 報告書

法学部法学科政治学コース2年 中田壮

私はこの短期研修に参加するまで一度も海外に行ったことがありませんでした。そんな私が初めて海外に行ってみたいと考えはじめたときにこの短期研修のを知り、応募をしました。英語を学びながらタイの文化をよく知ることができる豊富なプログラムがあり、すぐに参加してみたいと思いました

## タイでの授業

授業は、基本的には朝から夕方まで英語の授業があります。先生はタイ人ではなく、英語のネイティブスピーカーが授業をしてくれました。英語の授業は2種類あり、コミュニケーションの授業と、プレゼンテーションの授業です。内容は違いますがどちらの授業も8人と少人数なので、それぞれが英語で自由に発言していくような授業でした。また、プレゼンテーションの授業では、一人一人の発表を細かく見てもらうことができるので、とても完成度の高いものになったと思います。他にはタイ語の授業とタイ人の学生と受ける英語の授業がありました。タイ語の授業は週に一度だったので、勉強できたのは数字など初歩的なことでしたが、タイの文化を学ぶことができるとても面白い授業でした。タイ人の学生との授業はとても良い刺激を受けた授業だったと思います。タイ人はとても英語が上手で、さらに積極的に話しかけてくれるのでコミュニケーションで困ることはありませんでした。英語力の向上に関しては、授業の中で英語を話す機会がとても多かったことと、友達になったタイ人とコミュニケーションをとるには英語を使うしかないという状況でスピーキングがとても向上したと実感しました。

## タイでの生活について

最初に感じるのが交通に関することです。タイでは電車がなかったので日本では考えられないくらい車とバイクの交通量でした。この状況の中でうまく道路を渡らなければいけないというのが課題でしたが、これはすぐに慣れました。次に食事ですが、どの屋台やレストランも安くて美味しいので、困ることはありませんでした。食あたりを警戒しましたが、一度もそのようなことはなく、料理が辛いというのが唯一の問題でした。一番影響を受けたことは時間に対する考え方です。タイ人は集合や授業に普通に何分か遅れてくることがあります。最初は不思議でしたが、スローライフという考えに慣れてくると、時間に追われないということがとても楽だということを感じました。タイでは外食が基本なので授業後に皆で夕食を食べに行ったり、自由時間にショッピングモールに出かけたりととても充実していました。

最後に

同じ目的をもっている仲間が多く、プログラムがとても充実しているので、最初に海外に行くならこの短期研修が一番だと思います。